

9月定例議会

行政報告 (2)

産業部関係

■農林課

水稻は、例年と同時期に出穂し平年並みの収量が予測されていますが、いもち病が散見されるほか、カメムシ被害による斑点米の発生が懸念されることから防除等の徹底を呼びかけています。

園芸メガ団地の米内沢地区は、にんにくの作付けが終了しました。鷹巣地区の枝豆は収穫・選果を経て出荷され、合川地区の露地キュウリは出荷が行われています。

8月5日の大雨による被害状況は農地の崩壊等が9か所、水路の被害が1か所となっています。また、8月15日の大雨による被害状況は、農地の冠水が約41・1ヘクタール、農地の崩壊等が19か所、道水路等の被害が15か所となっています。

熊等の被害被害防止対策として、電気柵の設置7か所の申請があり、全箇所を設置されています。

畜産クラスター事業は、8月6日付けで計画が承認され、養鶏業者の2経営体で鶏舎の新築・増築等が実施される予定です。

8月15日、16日の大雨による林道の被害状況は11路線、22か所となっており、このうち2路線、2か所は補助災害への申請を予定しています。8月13日に熊による人身被害が発生し、翌14日に「ツキノワグマ被害緊急対策会議」を県自然保護課の主催により開催し、今後の対応策等を話し合いました。

■商工観光課

北秋田市と日本自動車連盟（JAF）は、7月17日に観光振興に向けた取り組みを推進するための協定を締結しました。

市の提案公募型特産品活性化推進事業のプレゼンテーション審査会が、7月19日に開催され「バター餅ギフトパッケージ作製事業」1件が採択になり、特産品の改良等に取り組んでいます。また「北あきたバター餅の日」記念イベントが、7月23日に開催され、認定こども園しやろゝむと鷹巣中央保育園の園児がバター餅体操を披露したほか、秋田北鷹高校家庭クラブの創作バター餅が振る舞われ、たくさんの方々と一緒にイベントを楽しみました。



▲多彩な企画で多くの市民が楽しんだ「北あきたバター餅の日」記念イベント

東京都板橋区ハッピーロード大山商店街の「第8回大山ふるさと夏まつり」が8月25日、26日に開催され、市の特産品の販売や観光PRを行いました。

くまくま園の夏休みイベントを、7月22日から8月25日まで開催しました。お盆期間中の6日間は2779人が来園し、ひぐまのえさ隠しなどを楽しみました。また、遊遊ガーデンで釣り体験をお盆期間3日間限定で開催したところ240人が参加し、家族連れなどが楽しみました。

台湾トップセールスは、8月20日から23日に行われ、知事や県内自治体の首長とともに、台湾の主要な航空会社や高雄市政府機関などを訪問したほか、市単独では、中華民国滑雪草協会（台湾スキー協会）へ訪問し、学生のスキー合宿などの誘致に繋がるPRを行いました。

建設部関係

■都市計画課

南鷹巣団地建替事業の建築本体工事（10戸）及び外構工事は、10月中旬の完成に向け、順調に進捗しています。

■建設課

8月15日からの大雨により、河川は護岸決壊等、道路は崩落や一時的な冠水等による通行止めが発生しました。8月24日現在の主な被災状況は、河川災害1河川1か所、道路災害3路線4か所となっています。応急対策と併せ、災害復旧制度による国の災害査定の手続きを進めるとともに、公共土木施設の迅速かつ確実な復旧を推進します。

道路等維持事業は、元軌道鷹巣線ほか4件を発注し、幸屋線ほか2件が完成。道路改良工事は、元7号坊沢線ほか2件を発注。排水維持工事は、駅前木戸石線ほか1件が完成。舗装維持工事は、大町・川戸沼線ほか4件が完成。橋りょう維持工事は、風青橋ほかを発注。防災・安全交付金事業は、道路橋定期点検業務委託ほか2件を発注し、杉苗岱橋が完成。公共土木災害復旧工事は、荒瀬萱草線ほか2件を発注。災害復旧工事は、大印ノロ川線ほか1件が完成しました。

■上下水道課

上水道事業は、三木田地区配水管・給水管路舗装復旧工事と森吉・合川地区統合簡易水道施設整備事業の完了により不要となった森吉地区の水道施設8件の解体工事を発注しています。

簡易水道事業は、七座地区簡易水道変更認可届出設計及び浄水場整備等実施設計業務委託を発注しています。

公共下水道事業は、鷹巣処理区の面整備工事7件、舗装復旧工事2件、管きよ詳細設計業務委託2件及び地質調査業務委託を発注しています。

消防本部関係

■常備消防

6月から7月までの火災及び救急出場件数は次のとおりです。

住宅火災の全焼1件を含む3件発生。救急出場件数は248件で、種別では急病177件、一般負傷25件です。ドクターヘリによる三次医療機関などへの搬送は5件です。救助出動は交通事故9件、水難救助1件となっています。

「災害時情報案内テレホンガイド」の7月末現在の利用件数は1788件となっています。今後も市民へ火災発生時や災害時の情報案内の利用を呼びかけます。

熱中症の搬送人員は、8月24日現在で15人となっています。

8月15日からの大雨への対応は、土のう積み、道路の冠水や落石などの交通障害への安全確保、地域の巡回を水防団員とともに実施しました。

■非常備消防

北秋田市消防訓練大会が、7月8日に合川市民健康広場で開催され、消防団員186人が参加し、規律訓練、ポンプ車操法、小型ポンプ操法の3種目で訓練成果を披露しました。



▲日頃の訓練の成果を競い合った北秋田市消防訓練大会

秋田県消防協会大館北秋田支部消防訓練大会が、7月29日に上小阿仁村村民グラウンドで開催され、規律訓練の部で第3分団（綴子地区）が優勝したほか、ポンプ車操法の部で第10分団（阿仁前田地区）が優勝しました。また、第10分団は、秋田県消防操法訓練大会に大館北秋田支部代表として出場しました。

教育委員会関係

■総務課

教育留学推進事業の「短期チャレンジ留学Ⅰ」が8月24日から29日まで、首都圏の小・中学生を中心に33人が参加して行われました。森吉山登山や川遊びなどの自然体験活動を行ったほか、合川小学校及び合川中学校に登校し、授業も体験しました。小・中学校の主な整備は、鷹巣小学校及び阿仁合小学校のトイレ改修工事、鷹巣小学校プール補修工事と合川中学校体育館床張替え工事を発注しています。

■学校教育課

鷹巣中学校・鷹巣南中学校統合準備委員会が7月2日に発足し、学校・保護者・地域の方々など両校の関係者20人が参加し、平成32年度の統合に向けた話し合いを行いました。いじめゼロサミットを8月22日に開催しました。各小・中学校の代表児童生徒が、いじめ問題に対して自分たちの生活を振り返り、よりよい生活を目指して、一人一人ができること、みんなで取り組むことについて意見交流をしました。

■生涯学習課

開館30周年を迎えた浜辺の歌音楽館では、6月30日に記念式典を開催し、地元の小中学生やコーラスグ

ループなどで結成された73人の記念合唱団が成田為三の楽曲を合唱し開館30周年を祝いました。

国の文化審議会が7月19日に開かれ、伊勢堂岱遺跡を含む「北海道・北東北の縄文遺跡群」が世界文化遺産登録に向けた推薦候補に選定されました。



▲伊勢堂岱遺跡の世界文化遺産推薦候補決定を万歳三唱で喜び合う

北秋田市成人式を8月15日に文化会館で開催し、該当者322人のうち234人が出席し、成人としての決意を新たにしました。

■スポーツ振興課

スポーツ推進委員会主催の第3回北秋田市なわとび大会が、8月8日に森吉スポーツセンターで開催されました。33人の参加があり、誰よりも長く跳び続けるため自分との戦いに挑みました。